



ユーザガイド

5.8.0 | 5 月 2018 年 | 3725-85741-001A

Polycom[®] VVX[®] ビジネス メディア フォン (Better Together over Ethernet 対応)

目次

第 1 章 : はじめに	4
Audience, Purpose, and Required Skills.....	4
関連文書.....	4
開始方法.....	4
Polycom パートナーおよびソリューションのリソース.....	5
Polycom コミュニティ.....	5
第 2 章 : Getting Started with VVX ビジネス メディア フォン	6
電話機のハードウェアとキーの概要.....	6
セキュリティスロットを使用した電話機のセキュリティ保護.....	6
Navigating VVX ビジネス メディア フォン.....	6
VVX ビジネス メディア フォン の画面へのアクセス.....	6
VVX 電話機を共通領域電話として使用する.....	7
データフィールドへの情報の入力.....	7
ダイヤルパッドを使用した情報の入力.....	8
オンスクリーンキーボードを使用して情報を入力する.....	9
ピンインを使用した中国文字の入力.....	10
第 3 章 : 電話機にログインしてロックする	11
BToE を使用したコンピュータでの Skype for Business へのサインイン.....	11
コンピュータの BToE を使用してゲストとして Skype for Business にサインイン.....	11
Skype for Business からのサインアウト.....	11
時刻と日付の形式の設定.....	12
電話機のロック.....	12
ロックコードの設定.....	13
電話機のロック.....	13
電話機のロック解除.....	13
ロックコードの変更.....	13
デバイスのロックを無効にする.....	13
第 4 章 : Better Together over Ethernet を使用して電話機で Skype for Business に接続する	14
Polycom Better Together over Ethernet Connector のインストール.....	14
BToE を使用した電話機のロックおよびロック解除.....	14

第 5 章 : BToE を使用した電話機および Skype for Business クライアント の通話管理	15
BToE 通話の発信.....	15
BToE 通話の一時停止と再開.....	15
第 6 章 : BToE の無効化と BToE Connector アプリケーションのアンイン ストール	16
電話機の BToE の無効化.....	16
Polycom BToE Connector のアンインストール.....	16
第 7 章 : VVX ビジネス メディア フォン Settings	17
Password Required to Access Basic Settings.....	17
言語の設定.....	17
Time and Date Display.....	17
時刻と日付の形式の変更.....	18
時刻と日付の表示の無効化.....	18
Backlight Intensity and Timeout.....	18
バックライトの明るさの設定.....	18
バックライトのタイムアウトの設定.....	19
背景の変更.....	19
背景画像の変更.....	19
背景として個人の写真を追加する.....	19
背景のリセット.....	20
ラインキーのカスタマイズ.....	20
[回線] 画面の [列] のカスタマイズ.....	20
回線登録のみの表示.....	21
ラインキーのカスタマイズの有効化.....	21
空のラインキーの挿入.....	21
ラインキーの消去.....	21
ラインキーの削除.....	22
カスタマイズされたラインキーのリセット.....	22
スクリーンセーバー.....	22
スクリーンセーバーの有効化.....	22
スクリーンセーバーの無効化.....	22
Power-Saving Mode.....	23
節電モードの業務時間の変更.....	23
節電モードのアイドルタイムアウトの変更.....	23
音声設定の変更.....	24
着信通知の変更.....	24

着信通話の呼出音の設定.....	24
個々の連絡先の呼出音の設定.....	25
Polycom Acoustic Fence が有効.....	25
Skype for Business プレゼンスの更新.....	25
ホットデスク機能の無効化.....	25
第 8 章 : Troubleshooting.....	27
Better Together over Ethernet.....	27
Polycom BToE Connector のインストールのトラブルシューティング.....	27
Polycom BToE Connector の起動に関する問題のトラブルシューティング.....	27
手動での BToE ペアリング用のペアリングコードの再生成.....	28
承認された電源ソースの使用.....	28

はじめに

トピック：

- [Audience, Purpose, and Required Skills](#)
- [関連文書](#)
- [開始方法](#)

*Polycom VVX ビジネス メディア フォン (Better Together over Ethernet 対応) - ユーザガイド*では、VVX ビジネス メディア フォン に関して、メニュー内の移動方法やタスクの実行方法の概要についてご説明します。

本ユーザガイドでは、次の Polycom® VVX® 製品に関する情報が含まれています。

•

Audience, Purpose, and Required Skills

This guide is intended for beginning users, as well as intermediate and advanced users, who want to learn more about the features available with VVX ビジネス メディア フォン.

関連文書

[Polycom Voice サポート](#)のこれらの製品サポートページではそれぞれ、次のドキュメントを参照することができます。

- 『クイックヒント』 - 電話機の基本的な機能の使用方法についてのクイックリファレンス。
- クイック スタート ガイド - パッケージの内容、電話機やアクセサリの組み立て方法、およびネットワークへの電話機の接続方法についての説明があります。このガイドは、ご購入の電話機のパッケージに同梱されています。
- 『Wallmount Instructions』 - この文書では、壁掛けで電話機を設置する方法について詳しく説明しています。壁掛けで電話機を設置するには、『Wallmount Instructions』が含まれるオプションの壁掛けパッケージが必要です。
- 『Administrator Guide』 - このガイドでは、ネットワークのセットアップと機能の設定方法について詳しく説明しています。
- 『Regulatory Notices』 - このガイドでは、法規制および安全性に関するガイダンスについて説明しています。

また、既存の問題の回避策と、電話機の設定および機能の詳しい説明と例が記載されている『Feature Descriptions and Technical Notifications』を参照することもできます。これらの文書は、[Polycom Profiled UC Software Features](#) サポートページと [Polycom Engineering Advisories and Technical Notifications](#) サポートページにあります。

開始方法

Polycom 製品の設置、設定、および管理については、[Polycom Support](#) にある **Documents and Downloads** をご参照ください。

Polycom パートナーおよびソリューションのリソース

すべての Polycom パートナーソリューションを検索するには、[Strategic Global Partner Solutions](#) をご参照ください。

Polycom インプリメンテーションサービスおよび Polycom サポートサービスは、Polycom ソリューションを構成する Polycom 製品にのみ対応しています。Polycom がサポートし、Polycom ソリューションとのインテグレーションの対象となっているサードパーティの Unified Communication (UC) システムに対しては、Polycom Global Services および Polycom 認定パートナーから別途に提供される付加サービスがあります。この付加サービスは、カスタマーが UC システムの環境における Polycom ビジュアルコミュニケーションの設計、導入、最適化、管理などを成功裏に実現するために有益なサービスです。

Microsoft Office Communications Server、Microsoft Lync Server 2013、Skype for Business Server 2015、Office 365 の統合には、Professional Services for Microsoft Integration が必要不可欠です。これらの詳細については、http://www.polycom.com/services/professional_services/index.html をご参照いただくか、または最寄りの Polycom 代理店にお問い合わせください。

Polycom コミュニティ

[Polycom コミュニティ](#)では、最新の開発とサポートの情報にアクセスすることができます。コミュニティではディスカッションフォーラムに参加して、アイデアを共有したり、仲間と協力して問題を解決することができます。Polycom コミュニティに登録するには、Polycom オンラインアカウントを作成します。ログインすると、Polycom サポート担当にアクセスし、開発者およびサポートのフォーラムに参加して、ハードウェア、ソフトウェア、およびパートナーのソリューションのトピックスに関する最新情報を確認することができます。

Getting Started with VVX ビジネス メディア フォン

トピック:

- [電話機のハードウェアとキーの概要](#)
- [Navigating VVX ビジネス メディア フォン](#)
- [VVX 電話機を共通領域電話として使用する](#)
- [データフィールドへの情報の入力](#)

Before you use your phone, take a few moments to familiarize yourself with its features and user interface.

The terms “the phone” and “your phone” refer to any of the VVX ビジネス メディア フォン. Unless specifically noted in this guide, especially with regard to phone graphics, all phone models operate in similar ways.


メモ: 本ガイドをお読みになる際、システム管理者によって構成可能な機能またはネットワーク環境によって決定される機能があることに注意してください。そのため、一部の機能は、ご使用のデバイスで有効にできない場合や異なる動作をする場合があります。さらに、本ガイドに記載されている例や図は、ご使用のデバイスで表示される内容や使用できる内容と異なる場合があります。

電話機のハードウェアとキーの概要

VVX ビジネス メディア フォン で使用可能なハードウェア機能については、下図をご参照ください。ネットワークへの電話機の接続方法を含む、電話機ハードウェアの取り付け方法の詳細については、[Polycom Voice Support](#) のご使用の電話機のサポートページで、ご使用の電話機のクイック スタート ガイドをご参照ください。

セキュリティスロットを使用した電話機のセキュリティ保護

汎用セキュリティケーブルの一端をデスクやテーブルに固定し、もう一端を VVX ビジネス メディア フォンの空いているセキュリティスロットに接続することで、電話機を外れないようにすることができます。

セキュリティスロットの  の場所については、電話機のハードウェア図表をご参照ください。電話機のセキュリティ保護の詳細については、一般的なセキュリティに関するドキュメントをご参照ください。

Navigating VVX ビジネス メディア フォン

The phone has icons, status indicators, and user screens to help you navigate and understand important information on the state of your phone.

VVX ビジネス メディア フォン の画面へのアクセス

コンテンツ参照 : [r2548722_ja-jp.dita#r2548722_ja-jp/v1327144_ja-jp](#)

-
-
-
-

[通話] 画面へのアクセス

電話機に 1 件の保留中の通話がある場合、または進行中のアクティブな保留中の通話がある場合に、[通話] 画面にアクセスできます。

[通話] 画面は、電話機に 1 件のアクティブな通話があり、1 件以上の保留中の通話がある場合に自動的に表示されます。通話の合計数が回線に表示されます。電話機に複数の回線がある場合は、下図のように、関連する回線の下に通話が表示されます。

[通話] 画面は、VVX 1500 電話機ではサポートされていません。

1. 通話中に、次のいずれかを行います。

-

VVX 電話機を共通領域電話として使用する

システム管理者が、ご利用の環境で VVX ビジネス メディア フォンを共通領域電話 (CAP) として設定している場合、ユーザは CAP ユーザとして電話機を使用することができます。

VVX 電話機が共通領域電話として設定されている場合、ユーザは以下の機能にのみアクセスすることができます。

- フレキシブル ライン キー
- Better Together over Ethernet
- アドレス帳サービスの検索

データフィールドへの情報の入力

電話機コンソール上のダイヤル パッド キーまたはサポートされている電話機のオンスクリーンキーボードを使用して、情報を入力し、フィールドを編集することができます。

フィールドに情報を入力する前に、次のソフトキーを使用して情報を入力する方法を選択できます。

- モード — 数字、またはタイトル文字、小文字、大文字のテキスト、または文字にした番号またはテキストのみを入力できます。
- 文字 — 英数字、特殊文字、特定の言語の文字を入力できます。

ダイヤルパッドとオンスクリーンキーボードに関する [文字] および [モード] のオプションを下表に示します。

表

[モード] のオプション	[文字] のオプション
Abc (先頭の文字のみを大文字にし、残りの文字を小文字にする場合)	Abc

[モード] のオプション	[文字] のオプション
ABC (大文字のみを入力する場合)	ABC
abc (小文字のみを入力する場合)	abc
123 (数字のみを入力する場合)	123
	ASCII (通常のテキストの場合)
	ラテン (アクセント付き文字を入力する場合)
	カタカナ (日本語の文字用)
	Unicode (2 バイトとして文字を保存する場合)
	キリル言語 (ロシア語の文字用)

オンスクリーンキーボードが表示されている場合、[文字] および [モード] ソフトキーは使用できません。


ダイヤルパッドを使用した情報の入力

VVX ビジネス メディア フォンのダイヤルパッドキーを使用して、フィールドの情報を編集または更新することができます。

ダイヤルパッドを使用して電話機でさまざまな種類のデータを入力する方法を下表に示します。

表



操作	アクション
大文字、小文字、またはタイトル文字モードでの数字または文字の入力	[文字] または [モード] を選択し、 ABC 、 abc 、または Abc を選択します。
数字のみの入力	[文字] または [モード] を選択し、 123 を選択します。
別の言語でのテキストの入力	[文字] を選択し、言語オプションのいずれかを選択します。
文字の入力	ダイヤルパッドキーを繰り返し押し続けて文字オプションを表示させ、フィールドに入力したい文字が表示されたら押すのを止めます。1 秒間待機し、次の文字を入力します。
番号の入力	[文字] または [モード] を選択し、 123 を選択するか、ダイヤルパッドキーを繰り返し押し続けてそのキーで表示する番号を入力します。

操作	アクション
特殊文字の入力	<p>[文字] を選択し、Abc、ABC、または abc を選択します。1、0、アスタリスク *、またはシャープ # キーを 1 回または複数回を押して、次の特殊文字のいずれかを入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 1 キー: ! ' ^ \ @ : 1 • * キー: * - & % + ; () • 0 キー: / , _ \$ ~ = ? 0 • # キー: # > < { } [] " ' ` <p>数値 (123) モードでは、特殊文字にアクセスすることはできません。</p>
スペースの入力	<p>[文字] を選択し、英数字 Abc、ABC、または abc のいずれかを選択します。0 キーを押します。</p> <p>数値 (123) モードでは、スペースを入力することはできません。</p>
1 文字以上の削除	<p>矢印キーを使用して文字の右側にカーソルに配置するか、削除する文字の右側にカーソルが配置されるまで指で文字をドラッグします。[削除] キーを押すか、<< ソフトキーを押すか、または  をタップします。</p>

オンスクリーンキーボードを使用して情報を入力する

サポートされている VVX 電話機のオンスクリーンキーボードでは、タッチスクリーンを使用して、テキストフィールドに情報を入力することができます。


このオンスクリーンキーボードは、テキストフィールドが表示されると、画面の右上に自動的に表示されます。テキストフィールドに数字のみを入力する必要がある場合は、オンスクリーンキーボードに数字のみが表示されます。

1.  をタップします。
2.  をタップし、[Abc]、[ABC]、[abc]、[123]、またはいずれかの特殊文字オプションを選択します。
3. 入力するそれぞれの文字を指で押します。
4. 終了したら、✓ をタップします。

次の表で、オンスクリーンキーボードを使用して情報を入力する方法について説明します。

表

操作	アクション
文字オプション (タイトル文字、大文字、小文字、数字のみ、ASCII、ラテン、カタカナ、Unicode、キリル言語) の選択	 をタップし、入力する文字オプションを選択します。
テキストの入力	[Abc] をタップして、入力する文字を選択します。

操作	アクション
大文字の入力	[ABC] をタップして、入力する文字を選択します。
小文字の入力	[abc] をタップして、入力する文字を選択します。
数字の入力	[123] をタップして、入力する数字を選択します。
特殊文字の入力	[ASCII] をタップし、入力する文字を選択します。
オンスクリーンキーボードの終了、情報の入力、および次のフィールドの更新	✓ をタップします。
1文字以上の削除	文字全体を指でドラッグして黄色でハイライトさせてから、  をタップします。
文字の置き換え	置き換える文字をハイライトしてから、新しい文字を入力します。

ピンインを使用した中国文字の入力



VVX ビジネス メディア フォンのピンインテキスト入力機能では、Nuance XT9® Smart Input が使用されます。これにより、電話機のダイヤルパッドキーまたはオンスクリーンキーボードを使用して、テキストフィールドに中国語の文字を入力できるようになります。

ピンイン入力ウィジェットを使用すると、VVX 電話機のダイヤルパッドキーまたはオンスクリーンキーボードを使用して連絡先リスト、企業連絡先リスト、およびブラウザに中国文字を入力できます。簡体字中国語または繁体字中国語が電話機の表示言語として設定されている場合は、編集するデータフィールドを選択するとピンイン入力ウィジェットが自動的に表示されます。

メモ： ピンイン文字の入力方法の詳細については、[Nuance XT9 Smart Input](#) Web サイトをご参照ください。

オンスクリーンキーボードを使用した中国文字の入力

オンスクリーンキーボードとピンイン入力ウィジェットを使用して、サポートされている VVX ビジネスメディアフォンに中国文字を入力することができます。

1.  をタップします。
2.  をタップし、ピンインがデフォルトの入力モードであることを確認します。
言語オプションのリストが表示されます。
3. [XT9 PinYin] が選択されていることを確認します。
4. オンスクリーンキーボードを使用して、ピンインテキストを入力します。
5. オンスクリーンキーボードで ✓ をタップし、推奨領域から文字を選択します。

電話機にログインしてロックする

トピック：

- [BToE を使用したコンピュータでの Skype for Business へのサインイン](#)
- [コンピュータの BToE を使用してゲストとして Skype for Business にサインイン](#)
- [Skype for Business からのサインアウト](#)
- [時刻と日付の形式の設定](#)
- [電話機のロック](#)

BToE を使用したコンピュータでの Skype for Business へのサインイン

電話機がコンピュータに接続され、Better Together over Ethernet (BToE) を使用してペアリングされている場合、コンピュータの Skype for Business クライアントを使用して電話機にサインインすることができます。

- 1.
- 2.
- 3.

コンピュータの BToE を使用してゲストとして Skype for Business にサインイン

電話機がコンピュータに接続され、Better Together over Ethernet を使用してペアリングされている場合、コンピュータの Skype for Business クライアントを使用し、ゲストユーザとして電話機にサインインできます。

- 1.
- 2.
- 3.
- 4.

Skype for Business からのサインアウト

パブリックネットワークで電話機を使用して Skype for Business にサインインした場合、使用が終わった後はアカウントからサインアウトされていることを確認してください。

Skype for Business からサインアウトした後に、Skype for Business 連絡先に通話したり連絡先を表示することはできません。ただし、使用可能なその他の機能は使用できます。

1. [サインアウト] を選択するか、[設定] > [機能] > [Skype for Business] > [サインアウト] に移動します。

時刻と日付の形式の設定

Skype for Business 認証情報を使用して電話機にサインインすると、タイムゾーンを設定して時刻と日付の形式を選択することができます。

初回のサインイン時に電話機で設定しなかった場合でも、後で時刻と日付の形式を設定することができます。

1. 電話機で Skype for Business にサインインしたら、[次へ] を選択します。
2. [タイムゾーンのカスタマイズ] 画面で、タイムゾーンを選択し、[次へ] を押します。
3. [時刻形式のカスタマイズ] 画面で、時刻形式を選択し、[次へ] を押します。
4. [日付形式のカスタマイズ] 画面で、日付形式を選択し、[次へ] を押します。

電話機のロック

システム管理者から提供されるユーザパスワードを使用すると、VFX ビジネス メディア フォンをロック解除できます。

次の場合、電話機をロックすることを検討してください。

- 不正な通話の発信を防止する。
- 許可された人のみが通話に応答できるようにする。
- 他の人が連絡先、通話履歴、お気に入りなどの電話機の情報を見たり変更したりするのを防止する。

電話機がロックされている場合、以下を行うことができます。

- 緊急の承認番号のみに通話を発信する。
- システム管理者によって電話機が緊急の承認番号のみに通話を発信できるように制限されていない限り、連絡先に通話を発信する。
- パスワードを入力して着信に応答する。
- 管理者が通話への応答にパスワードが必要となるように電話機を設定した場合を除き、着信通話に応答します。
- 有効になっている場合、ブラウザを閲覧する。

電話機がロックされている場合、電話機がロックされており、承認された通話のみが許可されることを示すメッセージがステータスバーに表示されます。電話機がロックされる前に表示されていたメッセージは表示されなくなります。

関連コンセプト

[BToE を使用した電話機のロックおよびロック解除](#) ページの

電話機がコンピュータとペアリングされている場合、コンピュータのロック/ロック解除を行うと自動的に電話機もロック/ロック解除されます。

ロックコードの設定

Skype for Business アカウントにサインインすると、ロックコードの設定を求めるプロンプトが表示されます。ロックコードを設定すると、コードを使用して電話機のロックを解除することができます。

メモ： ロックの作成を求めるプロンプトの表示を終了することはできませんが、ロックコードを作成しない場合は一定の時間が過ぎるとプロンプトの表示は消えます。プロンプトが表示された場合にロックコードを作成しない場合は、電話機から自動的にサインアウトされ、次回サインインするときにロックコードを作成する必要があります。

1. 数字でロックコードを作成し、入力します。
2. ロックコードを確認します。
ロックコードを設定すると、ロックコードを使用して電話機のロックを解除することができます。

電話機のロック

ロックコードを作成すると、いつでも電話機をロックしてその場を離れることができます。システム管理者により設定された一定の時間、アイドル状態が続いた場合も、電話機は自動的にロックされます。

- 1.

電話機のロック解除

1. [ロック解除] を選択します。
- 2.

ロックコードの変更

Skype for Business アカウントにサインインしている間は、いつでもロックコードを変更できます。

- 1.
2. [ロックコードを変更] を選択し、現在のロックコードを入力します。
3. 新しいロックコードを入力し、新しいロックコードを確認します。
4. [送信] を選択します。

デバイスのロックを無効にする

デフォルトで、デバイスのロックは有効になっています。ただし、電話機をロックしない場合は、デバイスのロックを無効にすることができます。

- 1.
2. [デバイスロック: 有効] を選択し、[無効] を選択します。

Better Together over Ethernet を使用して電話機で Skype for Business に接続する

トピック：

- [Polycom Better Together over Ethernet Connector のインストール](#)
- [BToE を使用した電話機のロックおよびロック解除](#)

VVX 電話機で Better Together over Ethernet (BToE) with Skype for Business を使用すると、VVX 電話機を通じて高音質を提供しながら、Skype for Business クライアントを使用して Skype for Business の連絡先と通信することができます。

BToE により、Skype for Business クライアントを使用して VVX 電話機やコンピュータから、Skype for Business の音声とビデオ通話のアクティビティをコントロールすることができます。BToE を使用すると、Skype for Business 認証情報を使用して電話機にサインインすることもできます。

BToE を使用するには、Polycom BToE Connector アプリケーションをダウンロードしてインストールする必要があります。

Polycom Better Together over Ethernet Connector のインストール

BToE を有効にして、コンピュータと電話機をペアリングする前に、Microsoft® Windows® コンピュータで Polycom BToE Connector アプリケーションをダウンロードして、インストールし、起動する必要があります。

Polycom BToE Connector アプリケーションは、次のオペレーティングシステムにインストールできます。

- Windows 7
- Windows 8
- Windows 8.1
- Windows 10

BToE を使用した電話機のロックおよびロック解除

電話機がコンピュータとペアリングされている場合、コンピュータのロック/ロック解除を行うと自動的に電話機もロック/ロック解除されます。

電話機が使用されていない場合、BToE Connector (バージョン 3.7.0 以上) では、コンピュータのロック後 10 秒以内、または管理者が指定した時間に電話機はロックされます。コンピュータのロックを解除すると、電話機のロックもただちに解除されます。

関連コンセプト

[電話機のロック](#) ページの

システム管理者から提供されるユーザパスワードを使用すると、VVX ビジネス メディア フォンをロック解除できます。

BToE を使用した電話機および Skype for Business クライアントの通話管理

トピック：

- [BToE 通話の発信](#)
- [BToE 通話の一時停止と再開](#)

VVX 電話機がコンピュータとペアリングされている場合、電話機とコンピュータの Skype for Business クライアントを使用して Skype for Business の連絡先との音声およびビデオ通話を管理できます。

登録済みの VVX 電話機をプライマリ音声デバイスとして使用すると、ビデオ通話の発信/応答、音声通話の保留および再開、ビデオ通話の一時停止および再開を VVX 電話機で行うことができます。電話機で Skype for Business アカウントにサインインしなくても、VVX 電話機で BToE を使用するとすべての Skype for Business 通話を処理できます。別のユーザに登録されている VVX 電話機をコンピュータに接続すると、コンピュータ上の Skype for Business クライアントから開始されたすべての音声およびビデオ通話について電話機をスピーカーフォン代わりに使うことができます。

BToE が有効な場合、自分と他のユーザ間のビデオ通話は 1 つだけで済みます。ユーザが 3 人以上の通話は音声専用になります。

メモ： コンピュータのスピーカーを使用するメディア (Web ビデオやメディアプレーヤーなど) の音声を転送する場合、Polycom VVX 電話機を使用するようにコンピュータのデフォルトの音声スピーカーデバイスを手動で変更する必要があります。

BToE 通話の発信

Skype for Business クライアントおよび電話機で、Skype for Business の連絡先に通話を発信することができます。

1. 連絡先を選択し、**[通話]** を選択します。

BToE 通話の一時停止と再開

電話機と Skype for Business クライアントでは、異なるユーザアカウントでサインインしている場合、アクティブな音声通話と Skype for Business のビデオ通話を一時停止することができます。また、電話機と Skype for Business クライアントでは、同じユーザアカウントにサインインしている場合、ビデオ通話を一時停止することもできます。ただし、使用している電話機で音声通話またはビデオ通話を一時停止しても、コンピュータの Skype for Business クライアントでは、通話はアクティブな状態を維持します。

1. 電話機で **[一時停止]** を選択します。
音声通話やビデオ通話は電話機で一時停止されますが、コンピュータの Skype for Business クライアントでは一時停止されません。
2. 電話機で **[再開]** を押します。

BToE の無効化と BToE Connector アプリケーションのアンインストール

トピック：

- [電話機の BToE の無効化](#)
- [Polycom BToE Connector のアンインストール](#)

BToE の使用を一時的に停止するには、電話機の BToE を無効にするか、コンピュータの Polycom BToE Connector アプリケーションを停止してください。BToE Connector アプリケーションは、今後使用しない場合はアンインストールすることもできます。

電話機の BToE の無効化

BToE を無効にすると、VFX 電話機とコンピュータ上の Skype for Business クライアントの機能を使用できなくなります。

1. 次のいずれかを行います。
 - 電話機の PC ポートから、イーサネットケーブルを外します。
 - **[設定] > [詳細設定] > [管理設定] > [BToE PC ペアリング]** に移動し、**[無効]** を押します。
- 電話機では、BToE は無効になります。

Polycom BToE Connector のアンインストール

Polycom BToE Connector をアンインストールした後は、BToE を使用できなくなります。

Polycom BToE Connector をアンインストールする前に、BToE を無効にして、電話機とコンピュータのペアリングを解除する必要があります。

BToE 機能の使用を再び開始する場合は、Polycom BToE Connector を再びインストールし、Polycom 電話機を有効にしてコンピュータとペアリングするための手順を繰り返す必要があります。

1. **[スタート]** メニューで、**[すべてのプログラム] > [Polycom] > [Polycom BToE Connector] > [Polycom BToE Connector のアンインストール]** の順に選択します。
この製品のアンインストールを確認するダイアログボックスが表示されます。
2. **[はい]** を選択し、Polycom BToE Connector をアンインストールします。
アプリケーションのアンインストールの進捗状況を表示するダイアログボックスが表示されます。

VVX ビジネス メディア フォン Settings

トピック :

- [Password Required to Access Basic Settings](#)
- [言語の設定](#)
- [Time and Date Display](#)
- [Backlight Intensity and Timeout](#)
- [背景の変更](#)
- [ラインキーのカスタマイズ](#)
- [スクリーンセーバー](#)
- [Power-Saving Mode](#)
- [音声設定の変更](#)
- [Skype for Business プレゼンスの更新](#)
- [ホットデスク機能の無効化](#)

You can make some basic customizations on the phone, which includes changing the time and date format, setting a language, and adjusting the screen brightness.

Password Required to Access Basic Settings

Many of the features available on VVX ビジネス メディア フォン can be enabled or customized from the Basic settings menu. However, if your system administrator has set up the phone to require a password to access the Basic settings menu, you cannot change settings without the permission of your system administrator. Contact your system administrator for assistance enabling or customizing features.

言語の設定

Polycom 電話機では、複数の言語がサポートされており、表示言語として選択することができます。電話機でサポートされている言語の正確な情報については、システム管理者にお問い合わせください。

- 1.
2. **[言語]** を選択し、言語を選択します。
電話機の言語が直ちに更新されます。

Time and Date Display

The time and date display in the status bar on VVX ビジネス メディア フォン. When the phone cannot obtain a time and date, the time and date display flashes. If this happens, or if the time and date are incorrect, contact your system administrator.

時刻と日付の形式の変更

日、月、または年を表示するオプションを含む、さまざまな時刻と日付の形式を選択して、時刻と日付をカスタマイズすることができます。

- 1.
2. **[時刻と日付]** を選択し、次のいずれかを選択します。
 - 日付形式を変更するには、**[日付]** を選択します。
 - 時刻形式を変更するには、**[時刻]** を選択します。
 -
3. **[日付]**、**[時刻]**、または **[時計 順序]** 画面から、目的の形式を選択します。

時刻と日付の表示の無効化

時刻と日付の表示をオフにして、完全に非表示にすることができます。

- 1.
2. **[時刻と日付]** を選択し、**[無効]** を選択します。

Backlight Intensity and Timeout

You can change settings for the following backlight components:

- Backlight Intensity—The brightness of the screen during phone activity and inactivity.
- Backlight Timeout—The number of seconds the phone is inactive before the backlight dims to its Backlight Idle intensity. The backlight timeout period begins after your last activity, such as an incoming call.

Backlight Intensity includes the following settings you can choose from:

- Backlight On—The brightness of the screen when there is activity.
- Backlight Idle—The brightness of the screen when there is no activity.
- Maximum Intensity—The brightness scale that applies to both Backlight On and Backlight Idle intensities.

This feature is not available on VVX 101 phones. Check with your system administrator to find out if this feature is available on your phone.

バックライトの明るさの設定

[バックライト オン] と [バックライト アイドル] はそれぞれ別々に変更することができます。[高]、[中]、および [低] を選択するか、バックライトを完全にオフにすることもできます。[明るさの最大値] を変更する場合は、バックライトの明るさ全体のスケールも変更します。たとえば、[明るさの最大値] を減少させると、[明るさ設定 (使用中)] と [明るさ設定 (待機中)] の低、中、高のレベルも減少します。

- 1.
2. **[バックライトの明るさ]** > **[明るさ設定 (使用中)]** の順に選択します。
3. 指定する明るさを選択し、**[戻る]** を選択します。
4. **[バックライトの明るさ]** 画面で、**[明るさ設定 (待機中)]** を選択します。

5. 指定する明るさを選択し、[戻る]を選択します。
6. [バックライトの明るさ]画面で、[明るさの最大値]を選択します。
7. [高]または[低]を選択するか、スライダーを指でドラッグして画面の最大の明るさを増減します。

バックライトのタイムアウトの設定

バックライトは、システムの稼働時には自動的にオンになります。バックライトが [バックライト アイドル] の明るさに低下するまでのシステムのアイドル状態の時間を指定するには、[バックライトのタイムアウト]を設定します。デフォルトでは、電話機が 40 秒間アイドル状態になると、バックライトが暗くなります。

- 1.
2. [バックライトのタイムアウト]を選択します。
3. バックライトが暗くなる前に電話機がアイドル状態を維持する時間 (秒) を選択します。

背景の変更

電話機に表示される背景画像を、システム管理者によって設定された画像のいずれかに変更することができます。

デフォルトでは、「デフォルト」という名前の青色の背景画像が画面に表示されます。背景画像が設定されていない場合、使用できるのはデフォルトのみです。

Web 設定ユーティリティまたは USB フラッシュドライブを使用して、電話機に個人の写真を追加することもできます。

背景画像の変更

システム管理者が電話機に背景画像を事前にロードしている場合、または、ユーザが個人的な写真を電話機に追加している場合は、デフォルト以外の背景を表示するように選択することができます。

- 1.
2. システムの設定方法により、[背景] > [背景を選択] を選択する必要があります。[背景を選択]画面が表示されます。

背景として個人の写真を追加する

Web 設定ユーティリティまたは USB フラッシュドライブを使用して、背景として使用する個人の写真をアップロードすることができます。背景画像として、写真のいずれかを設定すると、背景リストで [ローカルファイル] として画像が表示されます。

背景画像として個人の写真を使用する場合は、以下の点にご注意ください。

- プログレッシブまたはマルチスキャン JPEG 画像はサポートされていません。
- 電話機の画面のサイズは、電話機によって異なります。
Open list bullet
- 小さな画像は黒い領域で囲まれて中央に配置されます。
- 大きい画像は、画面に合わせてアスペクト比を保ちつつ拡大縮小されます。
- 元のアスペクト比を保つため、縦横の黒いバーが追加されます。

Web 設定ユーティリティを使用した背景の追加

Web 設定ユーティリティを使用して、電話機の背景に 1 つまたは複数の画像を追加することができます。

メモ： Skype for Business サーバに登録されている Polycom 電話機の場合、Web 設定ユーティリティへのアクセスは、セキュリティ対策としてデフォルトで無効になっています。Web 設定ユーティリティを有効にする方法については、システム管理者にお問い合わせください。

1. **[設定]** > **[ステータス]** > **[プラットフォーム]** > **[電話機]** に移動して、電話機の IP アドレスを確認します。
VVX 1500 電話機の場合、**[メニュー]** > **[ステータス]** > **[プラットフォーム]** > **[電話機]** に移動します。
2. コンピュータ上で Web ブラウザに電話機の IP アドレスを入力します。
3. **[ユーザ]** を選択し、割り当てられたパスワードまたはデフォルト (123) のパスワードを入力します。
4. メニューバーで、**[環境設定]** > **[背景]** の順に選択します。
5. **[新しい背景画像の追加]** をクリックします。
6. **[PC/デスクトップからファイルを選択する]** をクリックして、**[電話機の画像のファイルを選択]** をクリックします。
7. 画像ファイルを選択し、**[開く]** をクリックします。
8. **[保存]** をクリックします。
ファイルは、使用可能な背景のリストに追加されます。
- 9.
- 10.

背景のリセット

デフォルト画像が表示されるように背景をリセットできます。

- 1.
2. **[背景]** > **[デフォルト]** を選択します。

ラインキーのカスタマイズ

[回線] 画面の [列] のカスタマイズ

連絡先やお気に入り [回線] 画面のラインキーに追加すると、連絡先が列に表示されます。VVX 500/501 および 600/601 電話機の [回線] 画面に表示するラインキーの行数を制御できます。

デフォルトにより、電話機には最大数の列およびラインキーが表示されます。以下は、各電話機に表示される最大数のラインキーおよび列です。

- VVX 500/501 : 3 列に 12 のラインキー
- VVX 600/601 : 4 列に 16 のラインキー

- 1.
2. **[列]** を選択し、表示する列の数を入力します。
VVX 500/501 には、1~3 の数を、VVX 600/601 には、1~4 の数を入力します。
3. **[保存]** を選択します。

回線登録のみの表示

デフォルトでは、電話機に追加した回線登録、Skype for Business の連絡先、お気に入り、[回線] 画面に表示されます。[回線] 画面に回線登録のみが表示されるように電話機を設定することができます。

電話機に VVX 拡張モジュールが接続されている場合、連絡先やお気に入りは拡張モジュールに移動されます。

- 1.
2. **[待受け画面設定][登録のみを表示]** の順に選択し、**[有効]** を選択します。

ラインキーのカスタマイズの有効化

VVX 電話機で Skype for Business にサインインしている場合は、ラインキーのカスタマイズ機能を有効にして、電話機または VVX 拡張モジュールのどのラインキーにどの連絡先を割り当てるかを選択できます。

- 1.
2. **[ラインキーをカスタマイズ：無効]** を選択し、**[有効]** を選択します。

空のラインキーの挿入

デフォルトでは、新しいラインまたは空のラインは以前に追加したラインの下に挿入されます。ラインキー間でスペースを配置する場合は、電話機または拡張モジュール上で他のラインキーの上部または下部に空白のラインキーを挿入してください。

空白のラインを挿入する場合、次のすべてのラインキーがラインの下方へ移動し、最後の連絡先が [回線] 画面から削除されます。

- 1.
- 2.
3. ラインを選択し、**[挿入]** を選択します。
デフォルトでは、新しいラインが、選択されているラインの上部に挿入されます。
4. 選択されているラインの下方にラインを移動するには、**[下]** を選択します。

ラインキーの消去

回線から連絡先を消去して、回線を空けることができます。連絡先を消去しても、その他の連絡先の位置は変わりません。

- 1.
- 2.
3. 回線を選択し、**[消去]** を押します。

ラインキーの削除

ラインキーを消去する代わりに、連絡先と割り当てたラインキーを削除することができます。ラインキーを削除すると、下のすべてのラインキーが 1 つ上のラインに移動します。

コンピュータ上で Skype for Business クライアントから連絡先を削除すると、連絡先はラインキーから削除されますが、ラインキーは電話機から削除されません。

- 1.
- 2.
3. 回線を選択し、**[削除]** を押します。

カスタマイズされたラインキーのリセット

設定済みのカスタマイズされたラインキーをすべて削除する場合は、電話機および拡張モジュールのラインキーをリセットしてください。

- 1.
- 2.
3. **[カスタマイズのリセット]** を選択します。

スクリーンセーバー

電話機をカスタマイズする他の方法には、スクリーンセーバーを有効にする方法があります。スクリーンセーバーでは、電話機、アイドル状態のブラウザ、または USB フラッシュドライブに保存されている画像を表示できます。ご使用の電話機でこの機能を利用できるかどうかについては、システム管理者にお問い合わせください。

スクリーンセーバーの有効化

スクリーンセーバーを有効にすると、電話機に保存されているデフォルトの写真またはアイドル状態のブラウザを電話機に表示することができます。

スクリーンセーバーは、電話機のアイドル状態が一定の時間を経過すると自動的に起動します。

スクリーンセーバーは、いずれかのキーを押すか、画面にタッチするといつでも停止できます。電話機のアイドル状態が再び一定の時間を経過すると、スクリーンセーバーが再起動します。

- 1.
- 2.
- 3.
4. **[タイプ]** を選択し、**[デフォルト]** または **[アイドルブラウザ]** を選択します。
- 5.

スクリーンセーバーの無効化

スクリーンセーバーは、画面をタッチするといつでも停止できます。電話機のアイドル状態が指定した時間を経過すると、スクリーンセーバーが再び起動します。

電話機のアイドル状態が指定した時間を経過した場合でも、以下を行うと、スクリーンセーバーを無効にして起動しないようにすることができます。

- スクリーンセーバー設定を無効にする。この設定を無効にすると、USB フラッシュドライブを取り付けた状態であっても、スクリーンセーバーは表示されません。
- USB フラッシュドライブを取り外す。スクリーンセーバーは、USB フラッシュドライブを再接続し、電話機のアイドル状態が指定した時間を経過しなければ、表示されません。

- 1.
2. [スクリーンセーバー] > [スクリーンセーバー] を選択し、[無効] を選択します。
- 3.

Power-Saving Mode

By default, Polycom phones are set to enter power-saving mode and turn off the screen after being idle for a certain period of time to conserve energy.

You can determine the period of time that the phone is idle before the screen turns off, and you can set different idle timeouts for office hours and off hours, such as evenings and weekends. When power-saving mode is activated, the phone exits power-saving mode if an event occurs—for example, if there is an incoming call or message. If a screen saver is enabled, power-saving mode still occurs.

You can update the following power-saving settings:

- **Office Hours**—When you start work and how long you're in the office each day.
- **Timeouts**—The period of time the phone should be idle before the screen turns off.

メモ : By default, the Polycom Trio 8500 and 8800 systems enter power-saving mode after a period of idle time to conserve energy. However, Polycom Trio systems do not enter power-saving mode while idle in the Bluetooth or Wi-Fi (Polycom Trio 8800 only) menus. To ensure the system enters power-saving mode, exit the Bluetooth or Wi-Fi menu using the Home or Back key.

節電モードの業務時間の変更

業務時間を更新する場合は、業務開始時刻と毎日の勤務時間を指定します。業務時間後、電話機はアイドル状態で節電モードになります。

- 1.
2. [節電] > [業務時間] の順に選択し、[開始時間] を選択します。
3. 曜日を選択し、24 時間表記で 0～23 までの開始時刻を入力します。
- 4.
5. [業務時間] 画面で、[期間] を選択します。
6. 曜日を選択し、1 日あたり 0～12 時間の期間を入力します。
- 7.

節電モードのアイドルタイムアウトの変更

画面がオフになるまでのシステムのアイドル状態の時間は、更新することができます。

業務時間 (営業時間アイドルタイムアウト) と業務時間外 (休業時間アイドルタイムアウト) には異なるタイムアウトを指定することができます。デフォルトでは、[営業時間アイドル タイムアウト] は [休業時間アイドル タイムアウト] よりかなり長くなります。

キーを押すか画面をタップした後に適用される個別のタイムアウト期間を指定することもできます。これは、[ユーザ入力アイドル タイムアウト] と呼ばれます。電話機を積極的に使用するため、省電力モードに頻繁に移行しないようにするには、[ユーザ入力アイドル タイムアウト] を [営業時間アイドル タイムアウト] と [休業時間アイドル タイムアウト] よりも長く設定します。

ヒント: キーを押すか画面をタップすると、適用されるアイドルタイムアウト期間 ([ユーザ入力アイドル タイムアウト] または [営業時間アイドル タイムアウト]/[休業時間アイドル タイムアウト]) は最も高い値が指定されたタイムアウトになります。

- 1.
2. [節電] > [タイムアウト] の順に選択します。
3. [営業時間アイドル タイムアウト] を選択して、電話機の待機時間、業務時間、または節電モード開始までの時間を分単位 (1~600 分) で入力します。
4. [休業時間アイドル タイムアウト] を選択して、電話機の待機時間、業務時間外時間、または節電モード開始までの時間を分単位 (1~10 分) で入力します。
5. [ユーザ入力アイドル タイムアウト] を選択して、キーを押すか画面を選択した後に節電モードが開始されるまでの電話機の待機時間を分単位 (1~10 分) で入力します。
- 6.

音声設定の変更

ここで、すべての連絡先または特定の連絡先からの着信通話の着信音、通話通知を再生する場所、呼出音や通話の音量など、電話機の特定の音声設定を制御します。

着信通知の変更

ハンドセット、ヘッドセット、スピーカ、または設定したアクティブな音声デバイスからサウンドイフェクト (通話の音声以外のすべての音) を鳴らすかどうかを選択できます。

たとえば、スピーカの代わりにヘッドセットで鳴らすように電話機を設定できます。デフォルトでは、すべてのサウンドイフェクトはスピーカから聞こえます。

- 1.
2. [呼出音] を選択し、サウンドイフェクトを鳴らす場所を選択します。

着信通話の呼出音の設定

電話機をカスタマイズする簡単な方法は、呼出音を変更することです。システムが接続されている回線ごとに、回線固有の呼出音を選択することができます。デフォルトの呼出音は低音域トリルです。

- 1.
2. [呼出音のタイプ] を選択します。
3. 電話機に複数の回線がある場合には、回線を 1 つ選択します。
4. [呼出音のタイプ] 画面から、呼出音を選択します。

5. 呼出音を聞くには、[再生] を選択します。

個々の連絡先の呼出音の設定

連絡先リストのさまざまな連絡先に対して固有の呼出音を選択することができます。これにより、呼出音で発信者をすぐに識別できます。

- 1.
- 2.
- 3.
4. [連絡先の編集] 画面で、[呼出音のタイプ] を選択し、呼出音を選択します。
5. 呼出音を聞くには、[再生] を選択します。
- 6.

Polycom Acoustic Fence が有効

Acoustic Fence は通話中の周囲のノイズを低減して、通話の通話参加者の通話音質を向上させます。

デフォルトでは、Acoustic Fence の設定は電話機に表示されません。そのため、システム管理者がユーザーの電話機で表示する機能のオプションを有効にしている場合、ユーザーは Acoustic Fence を有効または無効にすることができます。

Acoustic Fence は、ハンドセットまたはヘッドセットで機能します。ただし、電話機の RJ-9 ポートに接続されているヘッドセットのみが Acoustic Fence をサポートします。Acoustic Fence は、ハンドセットでデフォルトで有効になっており、接続されているヘッドセットでデフォルトで無効になっていて、USB または Bluetooth ヘッドセットではサポートされていません。

- 1.
2. [Acoustic Fence] を選択し、[有効] を選択します。

Skype for Business プレゼンスの更新

電話機で Skype for Business のプレゼンスステータスとプレゼンス情報を更新することができます。いずれかのデバイスのプレゼンス情報を変更すると、Skype for Business クライアントで情報が自動的に更新されます。

1. [状態] ソフトキーを押すか、[設定] > [機能] > [プレゼンス] > [状態] に移動します。
2. [設定] > [機能] > [プレゼンス] > [状態] に移動します。
3. 目的のプレゼンスステータスを選択します。
[状態のリセット] を押すと、他のステータスから [有効] にステータスを変更することができます。

ホットデスク機能の無効化

Skype for Business の認証情報を使用して V VX 電話機からゲストとしてサインインできるホットデスク機能は無効化することができます。

ホットデスク機能はデフォルトで有効です。

1. [設定] > [機能] > [ホットデスク機能] に移動します。
2. [無効] を選択します。

Troubleshooting

トピック：

- [Better Together over Ethernet](#)
- [承認された電源ソースの使用](#)

If you are having issues with your Polycom phone, you can try the troubleshooting options and solutions in the following topics to resolve certain issues.

Better Together over Ethernet

Polycom BToE Connector のインストール中、またはデバイスのペアリング中の問題や一般的な不具合を解決するためのガイドとして、以下の解決策を使用してください。

Polycom BToE Connector のインストールのトラブルシューティング

Polycom BToE Connector をインストールできない場合は、コンピュータ上で [Polycom Voice Support](#) からアプリケーションをダウンロードして、再インストールします。

アプリケーションのインストールが引き続き失敗する場合は、インストールエラーのログファイルを検索して、[Polycom テクニカルサポート](#) にお問い合わせください。テクニカルサポート担当者がインストールに失敗する原因を特定する際にログファイルを必要とします。

ログファイルにアクセスできない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

1. [スタート] メニューを開き、ユーザ名を選択します。
2. フォルダを AppData > Local > Temp > MSI*.LOG の順に選択します。

Polycom BToE Connector の起動に関する問題のトラブルシューティング

Polycom BToE Connector は正常にインストールされているが、アプリケーションの起動に失敗する、または他のアプリケーション関連の問題が発生する場合は、Polycom BToE Connector をアンインストールしてから、アプリケーションを再インストールしてください。

引き続きアプリケーションが起動しない場合、または他の関連の問題が発生する場合は、起動の失敗エラーを示すログファイルを検索して、[Polycom テクニカルサポート](#) にお問い合わせください。テクニカルサポート担当者がアプリケーションの起動に失敗する原因を特定する際にログファイルを必要とします。

ログファイルにアクセスできない場合は、システム管理者にお問い合わせください。

1. [スタート] メニューを開き、ユーザ名を選択します。
2. フォルダを AppData > Local > Polycom > Polycom BToE Connector の順に選択します。
3. polycom_BTOE_log.txt というファイルをクリックします。

手動での BToE ペアリング用のペアリングコードの再生成

Better Together over Ethernet を使用してコンピュータと電話機を手動でペアリングするためのペアリングコードがはっきりと読み取れない場合は、より容易に読み取れるようにコードを再生成することができます。

1. [BToE PC ペアリング] 画面で、[ペアリングモード] を選択します。
2. [自動] を選択し、[手動] を選択します。
新しいペアリングコードが生成されます。

承認された電源ソースの使用